

# 平成27年度 教科担当制確認事項

館林市立第三小学校

H 2 7 ・ 4 ・ 3

ねらい：①学力向上のためのきめ細かな質の高い学習指導（専門性を生かした教科指導）  
②組織的・協力的な生徒指導 ③中学校への円滑な接続  
＜H 2 4～2 6 県のモデル校、H 2 7～2 8 確かな学力研究推進校＞

1. 高学年（5・6年生4クラス）で実施する。
2. 担当教科について  
担任・・・国語、社会・英語、算数、体育・図工  
専科・・・算数3（低・中・高学年各担当）、理科、音楽・家庭
3. 担任担当教科・・・担当教科＋学活・道徳・総合2
4. 日課表作成上の留意事項  
①担任担当教科 ②図工2時間続き ③理科2時間続き（TT） ④家庭2時間続き  
⑤総合は2時間続けない ⑥英語は火曜日（ALTは月・火）  
⑦算数は、担当とステップで習熟度別  
⑧理科のTT（理科専科からの必要に応じて）⑨拠点校指導員は木曜日来校
5. 学校行事等の対応  
①プール指導の時は補助をつける。（補助計画の作成）  
②運動会練習は特別日課表を作成する。  
③読み書き計算大会、学期まとめテストは、作成・採点・再テストを教科担当が行う。  
④授業参観：第1回は担任、第2回～4回は、担当教科全て見てもらえるように振り分ける。  
⑤持久走大会の試走は、5・6年生は実施しない。  
⑥PTA親子活動は実施しない。
6. その他  
①成績交換日を設ける。（C4 t hを活用する）  
②教科担当制部会を月1回定期的に開催する。  
宿題の出し方・処理の仕方、合同授業の取り方、プール時間表の作成、読み書き計算大、授業参観について、指導主事訪問の計画、通知表について、運動会に関わる時数調整  
6年生を送る会・卒業式に関わる時数調整、学期ごとの時数調整、アンケート調査等  
③各クラスで連絡係を作る  
④学期はじめの対応・・・1学期：2日目は全て担任  
2学期：2日目は1・2校時担任  
3学期：2日目は1・2校時担任  
⑤児童の意識調査の実施

# 第6回教科担当制部会

<教頭、河内、上田、丸岡、茂木、河西、岩上、阿部、野村み、川島>

H27・10・7

(1) 中期指導主事訪問日の日程及び授業計画 11月13日(金)

1校時	2校時	3校時	4校時		5-1	5-2	6-1	6-2
	5-2	国語6-1, 2		1	国語	社会	算数	理科
6-1	6-2	算数5-1, 2		2	理科	国語	体育	算数
5-2		社会6-2, 1		3	算数	体育	国語	社会
5-1	5-1	理科4-1, 2		4	体育	算数	社会	国語
	6-1	体育5-2, 1						

(2) 学校公開について

	6月	11月学校公開 (11/20 金)					
	参観	1	2	3	4	5	懇談
6-1	音楽	社会	図工	還元事業	道徳		
6-2	体育	国語	算数	還元事業	道徳		
5-1	国語	理科	理科	還元事業	道徳		
5-2	社会	算数	国語	還元事業	道徳		

(3) 校内研修

## ①学習指導要領における「活用」とその考え方

・基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむとともに、主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かす教育の充実に努めなければならない。

<総則第1章教育課程編成の一般方針>

○活用するものは習得した知識・技能。

○活用を通して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等を育むことを目指す。

◎さらに、このような教育の充実にために、言語活動の充実に図る。

・<総則教育課程実施上の配慮事項(1)>児童の思考力・判断力・表現力等を育む観点から、基礎的・基本的知識及び技能の活用を図る。

・<総則教育課程実施上の配慮事項(2)>「体験的な学習や基礎的・基本的な知識及び技能を活用した問題解決的な学習を重視する。」とある。



## ②本校の「活用」

既習事項と結び付けて考えたり、考えたことを表現したりすること。活用に向けては、身に付けた知識・技能を生かし、課題を解決する授業を行う。課題解決には、思考・判断・表現するなどの場を設け、児童が自分なりの考えをもって探求し結論を導けるようにする。この活動により、知識・技能が活用できるものであることを実感させ、次の学習への意欲につなげていく。

### ○活用に視点を当てた授業

・活用する力を伸ばすために、伸ばしたい資質・能力を明確にしていく。課題解決に向けた授業展開の中で身に付けた知識や技能を活用する場面を意図的に設定する。児童に目的意識をもたせ、考えさせたり、判断させたり、表現させたりする場を設け・・・・・・・・

・思考力・判断力・表現力等の育成のために言語活動の充実に図る。

(3) TT授業参加について ○国語：デモンストレーション、漢字 ○社会：調べ学習

○算数： 定着の段階 ○理科：実験 ○体育：器械運動

# 第7回教科担当制部会

<教頭、河内、上田、丸岡、茂木、河西、岩上、阿部、野村み、川島>

H27・11・4

## 1. 持久走大会について：6日(金)

(1) 5、6年開始時刻：10：45～11：45

	5-1	5-2	6-1	6-2
1校時	理科	算数	社会	国語
5校時	国語	図工	家庭	総合
6校時	総合	体 図	家 音	社会

11月の行事	
①持久走大会	6日
②交通安全教室	9日
③5年社会科見学	10日
④学校公開	20日
⑤学校保健委員会	26日
⑤避難訓練	27日4校時

(2) 秋の交通安全教室：9日(月)

	5-1	5-2	6-1	6-2
1校時	体育	社会	国語	算数
2校時	社会	体育	算数	国語
5校時	理科	音楽	総合	体育

※体育→英語?、又は事前指導は?

(3) 避難訓練 4校時の授業ができません。(5-1から社国算体)

## 2. 校内研修

(1) 見通しと振り返りについて

- ①学習者主体の学びを保証しようとするれば、学習者自身が「何を」「どのように」学び、その学びに「どのような意味があるのか」をとらえている必要がある。
- ②「児童が学習の見通しを立てたり学習したことを振り返ったりする」ことは、学習者主体の学びを保証することと指導者側に指導の「目標」「内容」「方法」を明確化させる働きを有している。
- ③学習者が見通しをもつ必要性は、今やっていることが次にどのようにつながるのかがはっきりすることによって、様々な工夫が可能になり、今の作業の質が変わってくる。
- ④単元全体であれ、1時間の展開であれ、その導入の役割に違いはない。導入の目的としては、○学習への意欲化、○学習の前提となる知識等の確認、○学習の見通しの確認、○学習への身構えの確認等が考えられる。
- ⑤個人単位の振り返り(自己評価)と教室単位の振り返りが考えられる。

(2) アクティブラーニングとは?

- ①アクティブラーニングとは、「思考を活性化する」学習形態を指します。例えば、実際にやってみて考える、意見を出し合って考える、分かりやすく情報をまとめ直す、応用問題を解く、などいろいろな活動を介してより深く分かるようになることや、よりうまくできるようになることを目指すものです。
- ②「知っていること・できることをどう使うか(思考力・判断力・表現力等)」  
問題を発見し、その問題を定義し解決の方向性を決定し、解決方法を探して計画を立て結果を予測しながら実行し、プロセスを振り返って次の問題発見・解決につなげていくこと(問題発見・解決)や、情報を他者と共有しながら、対話や論議を通じて互いの多様な考え方の共通点や相違点を理解し、相手の考えに共感したり多様な考えを統合したりして、協力しながら問題を解決していくこと(協働的問題解決)のために必要な思考力・判断力・表現力等である。

※通知票について ①「いいところみつけ」12/4(金)まで ②成績12/14(月)まで  
③委員会・クラブの評価12/4(金)まで ※まとめテスト確認

平成27年度 教科担当制の計画

	4年		5年		6年		理科専科	算数専科 学力CN	音楽専科	中学教科免許 有・無
	1組	2組	1組	2組	1組	2組				
担任			算数C	体育G	国語A	社会B	理科E	算数D	音楽F	
時数	24.6	24.6	24	21	24	20.8	24	20	23.2	
国語			A	A	A	A				有
社会			B	B	B	B				有
算数			C	C	C	C				無
			D	D	D	D				有
			(G)	(G)						
理科	E	E	E	E	E	E				有
	(担任)	(担任)	(G)	(G)	(B)	(B)				
音楽	F	F	F	F	F	F				有
園工			G	G	G	G				無
体育			G	G	G	G				有
					(B)	(B)				
家庭	/	/	F	F	F	F				無
生活	/	/	/	/	/	/				
英語活動	/	/	B	B	B	B				無
クラブ 委員会				○		○	○		○	

担任: 総合2+道徳1+学活1

	3年	4年	5年	6年	5年	6年	教科	担任4H	クラブ	合計	備考
国語A			国5	国5			20	4		24	
社会B			社2.9	社3	英1	英1	15.8	4	1	20.8	
算数C			算5	算5			20	4		24	
算数D			算5	算5			20			20	CN・研主
理科E		理3	理3	理3			18		1	24	3-2算数5
音楽F	音1.7	音1.7	音1.4	音1.4	家1.7	家1.6	19		1	23	2年初任研3
体育G			体2.6	体2.6	園1.4	園1.4	16	4	1	21	